

(様式1)

学校番号 (小)・中 053)

令和7年度 学校運営協議会自己評価表

浜松市立(中郡小)学校運営協議会長

<本年度の目標>

- ハートフルサポーターの充実
- 地域と学校とが一体となって行う防災教育(最終年度)

<評価項目1> 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

⇒ よくできた できた あまりできなかった できなかった

- (理由)
- 学校運営協議会の熟議が学校のグランドデザインにつながっていると感じた。
 - 令和7年度のプランの真ん中で「主体性・自分の頭で考え表現する力」とあげている。学校は未来につながる学びの場とあるように、社会に出て自ら歩むことを見据えての教育、そんなところに強く共感する。

<評価項目2> 承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

⇒ よくできた できた あまりできなかった できなかった

- (理由)
- 学校支援活動に可能な限り参加した。子供たちと一緒に物づくり・地域探検を通じて子供たちと一体感ができた。
 - 防災をテーマに学校・地域が一緒になって学習することができた。実際に活動できた効果は大きいと思う。
 - 学校の考えと本年度の協議会の目標が一致し「防災」を主軸におくことを熟議を通して決定した。このことを一年間通して熟議でき、学校・地域・家庭のやるべきことが明確になった。

<評価項目3> 協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

⇒ 充分に行った 行った あまり行わなかった 行わなかった

- (理由)
- CSだより「ハートフルなかごおり」も充実し、地域へのアピールになっていると思う。今後は継続することが重要である「防災」も含め、さらに学校と地域のパイプを太くするように努めていきたいと思う。
 - 「ハートフルなかごおり」を自治会で回覧し、地域の方々に知らせている。写真が多いのでカラーが良いが、白黒でも各班への回覧分を配布してもらえれば鮮明に伝わる。

<評価項目4> 今年度の評価を踏まえた来年度の目標

- 教職員・保護者・地域が協力して、子供たちが楽しく安全に過ごせる学校を創れるよう応援する。
- 防災学習の更なる充実。
- 「地域の学校」「私たちの中郡小学校」の認識を持って、課題に対し熟議を進めてほしい。
- 通学路の危険個所の確認や防災学習など継続が重要なことをどう続けていくのかの検討。
- 家庭・地域の協力、連携なくして協議会は進めないのので、学校・地域・家庭が一体となった具体的に分かりやすい目標を立てていくことが大切だと考える。身近な目標が達成しやすく評価しやすい。